

和食のユネスコ無形文化遺産登録について

オール京都での取り組みが実ったものであり、大変うれしく思う。和食文化が息づく京都にとって、京都ブランドの価値を更に高めることにつながり、関連する業界にとっても新たな顧客の創造や認知度の向上などの波及効果があるものと期待している。

今回の登録を機に、世界中から多くの人に京都に足を運んでいただき、京都の食文化の魅力に触れていただきたい。

以 上

平成25年12月 4日
京都商工会議所
会頭 立石 義雄